

Thurrie's

GASTRONOMIE

チュリエス・ガストロノミー・ジャポン

JAPON



Philippe Batton, Shiokawa Yasuo

au 12^{ème} Séminaire de E.W.M.C.J.
第 12 回 E.W.M.C.J. チャリティー料理セミナー

ザ・エビキュリアン・ワールドマスターズ・シェフズ・ソサエティ日本支部 (E.W.M.C.J.) (フィリップ・バトン会長) 主催による「国際児童救済基金チャリティー料理セミナー」が、7月24日東京の服部栄養専門学校において、「フティ・トノー」のフィリップ・バットンと「ミユル・ミユール」の塩川康夫で行われた。冒頭、講師でもあり E.W.M.C.J. 会長でもあるフィリップ・バットンは、「我々は毎日、あたりまえのように、食事を作ってくれる人がいて、おいしいものをあたりまえに食べていますが、世界中には食事を作ってくれない両親もなく、その食事すら満足にできない子供達がたくさんいます。我々シェフは、そういう子供達のために何かできることをしなければなりません」と述べた。

当日の利益は国際児童救済基金に寄附された。



写真左から：フィリップ・バットン、塩川 康夫